

2021（令和3）年度 財務諸表

2021（令和3）年4月1日～2022（令和4）年3月31日

認定NPO法人
生態工房

2021(令和3)年度 事業報告書

2021(令和3)年4月1日から2022(令和4)年3月31日まで

特定非営利活動法人 生態工房

1. 主な成果

①自治体等によるかいぼりと水辺再生の支援

昨年度に引き続き、協働による「かいぼり」を大曽根ビオトープで実施した。また、都立井の頭恩賜公園における協働やかいぼり隊活動、都立石神井公園における協働や水生生物モニタリング、上尾丸山公園大池における水辺守活動やアメリカザリガニ駆除イベントなどによって、かいぼり後の水辺再生を進めた。加えて、観察会などのイベント、ニュースレター、web媒体などでまっとうなかいぼりを普及啓発したほか、行政等からのかいぼりに関するヒアリングに真摯に対応し、正しいやり方でかいぼりを行えるようアドバイスした。

②緊急対策外来種アメリカザリガニ防除の推進、国による法規制の検討協力

かいぼりで外来魚等を駆除した水辺においてアメリカザリガニが増加する傾向があることから、当会ではより効果的な防除技術の開発に取り組んでいる。また、同様の問題に取り組む環境NPOや自治体等と知見や技術の情報交換を行い、防除の推進を図り、市民への普及啓発を進めている。環境省ではミンシツピアカミミガメとアメリカザリガニの法規制を検討しており、当会はワーキンググループのメンバーとして参加した。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業 ※1※2	都立光が丘公園バードサンクチュアリとその周辺の環境保全と管理、武蔵野茅原管理組合の活動と運営、自然解説、企業連携による環境学習プログラムの実施、調査、研究。	通年 (330日)	都立光が丘公園バードサンクチュアリ、すすき原つば、事務局等	延 800人	光が丘公園およびバードサンクチュアリの来園者と管理者、当地を利用活用する不特定多数:約45,000人	10,455
(2) 外来生物の防除事業 ※1※2	外来生物の生息状況調査及び駆除作業に関する調査・研究・実践。外来生物に関する問題を普及啓発するプログラムや環境学習の企画運営。淡水ガメ情報交換会の企画運営。アカミミガメ、アメリカザリガニの法規制に関する政策支援、情報発信。	通年 (200日)	都立石神井公園、都立善福寺公園、事務局等	延 500人	活動地公園の来園者および管理者、外来生物防除を行う様々な主体、活動地を利用活用する不特定多数、当会が行う会議・講演・講習会の参加者、当会HPの情報を利用する人:約20,000人	10,828
(3) 緑地の管理・活用の支援事業 ※1※2※3	水辺の再生や希少種保全を目的とした自治体、公園管理者、市民団体等による様々な「かいぼり」の実施や運営。かいぼり前後の水生生物モニタリングの実施。保全活動やかいぼりイベントにおける市民参加コーディネート。公園緑地やビオトープの自然回復、植生管理、生物調査。また、関連施設の運営、利用者を対象とした環境学習、普及啓発活動、管理者や自治体等へ生息地保全のための企画・提案などを行う。	通年 (340日)	都立井の頭恩賜公園、都立石神井公園、水辺観察園、上尾丸山公園、事務局等	延 1,000人	活動地を利用活用する不特定多数:約50,000人	11,965
(4) 保全活動を担う市民の育成事業 ※2※4	インターンシップを通じた環境保全活動を担う人材の育成。	通年 (90日)	各活動地、事務局等	延 11人	インターンシップに参加する実習生11人。	269
(5) 保全活動への理解を促進するための広報事業 ※1※3	ホームページによる情報の更新及び公開。日常的に使用して親しみを覚えるような在来生物をモチーフとした商品の企画と販売、希少な在来種保全と水田生態系の多様性維持を目的とした米耕作。	通年 (60日)	長野市信里地区、事務局等	延 60人	ホームページにアクセスする不特定多数、商品購入者、講演会参加者、寄稿した雑誌購読者など、当会の活動に関心のある不特定多数:約10,000人	3,131

※:定款上の事業名

※1:生きものの生息環境の保全、管理事業

※2:自然との共生を目的とした環境学習事業

※3:本法人の目的を達成するために必要な広報事業

※4:保全・管理及び環境学習を推進するための人材育成事業

2021 (令和3) 年度 貸借対照表

2022年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 生態工房

(単位: 円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
(1)現金・預金		
現金	28,825	
普通預金	3,882,131	
郵便振替口座	136,228	
定期預金	2,500,000	
現金・預金 計	6,547,184	
(2)売上債権		
未収金	32,997,274	
売上債権 計	32,997,274	
(3)棚卸資産		
棚卸資産	4,182,680	
貯蔵品	52,115	
棚卸資産 計	4,234,795	
(4)その他流動資産		
前払金	128,010	
預け金	8,596	
出資金	100,000	
その他流動資産 計	236,606	
流動資産 合計		44,015,859
2. 固定資産		
(1)無形固定資産		
電話加入権	20,790	
無形固定資産 計	20,790	
(2)その他の資産		
駐車場敷金	15,000	
その他の資産 計	15,000	
固定資産 合計		35,790
資産 合計		44,051,649
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	1,625,620	
前受金	392,000	

短期借入金	10,000,000		
預り金	48,000		
未払法人税等	148,100		
未払消費税等	998,900		
流動負債計		13,212,620	
負債合計			13,212,620
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産額		24,056,735	
当期正味財産増加額		6,782,294	
正味財産合計			30,839,029
負債及び正味財産合計			44,051,649

2021 (令和3) 年度 財産目録

2022年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 生態工房

(単位: 円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
(1)現金・預金	
手元現金	28,825
普通 預金	
三菱UFJ銀行 練馬光が丘支店	2,126,574
新生銀行	41,293
ゆうちょ銀行	1,263,557
多摩信用金庫 吉祥寺支店	450,707
郵便振替口座	136,228
定期 預金	2,500,000
現金・預金 計	6,547,184
(2)売上債権	
未 収 金	
2021年度 受託事業収益	32,318,098
商品、工房のたまご等 売上	336,542
広告協賛金	708
2021年度 講師・会議・寄稿等謝礼	42,200
雇用調整助成金、ガソリン代値引き分	299,726
売上債権 計	32,997,274
(3)棚卸資産	
棚卸 資産	
工房のたまご	1,163,404
商 品	3,019,276
貯 蔵 品	
切手・レターパック他	35,515
収入印紙	16,600
棚卸資産 計	4,234,795
(4)その他流動資産	
前 払 金	
保 険 料	5,310
会 議 費	3,300
新聞 図書費	49,400
租税 公課	40,000

車 両 費	30,000		
預 け 金			
paypal決済	8,596		
出 資 金			
多摩信用金庫 吉祥寺支店	100,000		
その他流動資産 計	236,606		
流動資産 合計		44,015,859	
2. 固定資産			
(1)無形固定資産			
電話加入権	20,790		
無形固定資産 計	20,790		
(2)その他の資産			
敷金 駐車場	15,000		
その他の資産 計	15,000		
固定資産 合計		35,790	
資 産 合 計			44,051,649
Ⅱ 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未 払 金			
給料 手当(2021年度)	713,981		
旅費交通費(2021年度)	43,806		
法定福利費(2021年度法人負担分)	574,084		
通信運搬費	36,062		
商品 仕入	42,160		
修 繕 費	36,410		
保 険 料	1,500		
印 刷 費	47,620		
備品消耗品	105,639		
新聞図書費	1,950		
支払手数料	22,408		
未払法人税等			
2021年度 住民税事業税	148,100		
未払消費税等			
2021年度 確定消費税	998,900		
前 受 金			
2021年度以降 受取会費	365,000		
2021年度以降 受取寄附金	27,000		

短期 借入金			
多摩信用金庫 吉祥寺支店	10,000,000		
預り金			
委託商品 売上	48,000		
		流動負債 合計	
			13,212,620
負債 合計			13,212,620
正味財産			30,839,029

2021 (令和3) 年度 活動計算書

2021(令和3)年 4月1日から 2022(令和4)年 3月31日まで

特定非営利活動法人 生態工房

(単位 :円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員	110,000	
特別会員	140,000	
賛助会員	155,000	
支援会員	243,000	648,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	546,442	
資産受贈益	23,780	570,222
3. 受取助成金等		
受取助成金		125,000
4. 事業収益		
(1)光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業 ※1※2	10,241,261	
(2)外来水生生物の防除事業 ※1※2	12,278,925	
(3)緑地の管理・活用の支援事業 ※1※2※3	18,731,050	
(4)保全活動を担う市民の育成事業 ※2※4	0	
(5)保全活動への理解を促進するための広報事業 ※1※3	964,068	42,215,304
5. その他収益		
受取 利息	181	
受取 配当金	2,000	
雑収益 (雇用調整助成金)	1,616,145	
雑収益 (上記以外)	36,345	1,654,671
経常収益 計		45,213,197
II 経常費用		
1. 事業費		
(1)人件費		
給料・役職 手当 *	23,440,301	
通勤 手当 *	307,930	
法定福利費 *	3,442,467	

福利厚生費 *	50,161		
	人件費 計	27,240,859	
(2)その他経費			
旅費 交通費 *	1,707,516		
車 両 費	796,949		
水道光熱費 *	75,649		
地代 家賃 *	1,042,653		
通信 運搬費 *	307,471		
保 険 料	30,220		
備品消耗品費 *	1,710,670		
印刷 経費	347,325		
修 繕 費	40,810		
売上 原価	483,513		
広告宣伝費	33,000		
講師等謝礼	170,000		
支払 報酬 *	282,270		
新聞 図書費	89,890		
支払手数料 *	125,114		
会 議 費	8,035		
賃 借 料	161,350		
諸 会 費	2,000		
研 修 費	28,700		
雑 費	12,490		
支払 利息	79,053		
租税 公課 (消費税除く)	51,009		
消 費 税 *	1,797,875		
雑 損 失	3,800		
施設等評価費用	20,280		
	その他経費 計	9,407,642	
	事業費 計		36,648,501
2. 管理費			
(1)人件費			
給料・役職 手当 *	1,223,270		
通勤 手当 *	16,070		
法定福利費 *	179,650		

福利厚生費 *		1,755	
	人件費 計	1,420,745	
(2)その他経費			
旅費 交通費 *		398	
水道光熱費 *		3,947	
地代 家賃 *		54,413	
通信 運搬費 *		8,320	
備品消耗品費 *		4,672	
支払 報酬 *		14,730	
支払手数料 *		4,261	
会 議 費		3,300	
支払利息		4,124	
租税 公課 (消費税除く)		767	
消 費 税 *		93,825	
雑 損 失		17,300	
施設等評価費用		3,500	
	その他経費 計	213,557	
	管理費 計		1,634,302
経常費用 計			38,282,803
当期経常増減額			6,930,394
税引前当期正味財産増減額			6,930,394
法人税、住民税及び事業税			148,100
前期繰越正味財産額			24,056,735
次期繰越正味財産額			30,839,029

※:定款上における事業名

※1:生き物の生息環境の保全、管理事業

※2:自然との共生を目的とした環境学習事業

※3:本法人の目的を達成するために必要な広報事業

※4:保全・管理および環境学習を推進するための人材育成事業

【*:費用の按分方法】

給料・役職手当、通勤手当、法定福利費、福利厚生費、旅費交通費(一部)、水道光熱費、地代家賃、通信運搬費(一部)、備品消耗品費(一部)、支払手数料(一部)、支払報酬、消費税については、職員の労働時間に応じて事業部門と管理部門に按分しました。

2021(令和3)年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 生態工房

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日、2011年11月20日一部改正、NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準および評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は個別法によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。

(3) 資産受贈益および施設等評価費用の評価方法

現物寄付を受けた場合、新品は受入時の定価や店頭価格、中古品は売却額や市場相場価格または定価の半額以下を目安として、適正な評価額を算定しています。この算定額を資産受贈益および施設等評価費用として表記しています。

2. 事業別損益の状況

別紙:注記2のとおり

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。

当法人の正味財産は30,839,029円です。使途が特定された寄付金等は、当期で全額を使用しました。したがって、使途が制約されていない正味財産は30,839,029円です。

①光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業(※1※2)に使途が特定された寄附金・助成金等
(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
公財)東京都公園協会 助成金	0	125,000	125,000	0	
事業指定 受取寄付金および 資産受贈益	0	139,011	139,011	0	
計	0	264,011	264,011	0	

②外来水生生物の防除事業(※1※2)に使途が特定された寄附金・助成金等 (単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
事業指定 受取寄付金	0	98,150	98,150	0	
計	0	98,150	98,150	0	

③緑地の管理・活用の支援事業(※1※2※3)に用途が特定された寄付金 (単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
事業指定 受取寄付金	0	38,000	38,000	0	
計	0	38,000	38,000	0	
①②③合計	0	400,161	400,161	0	

※:定款上における事業名

※1:生き物の生息環境の保全、管理事業

※2:自然との共生を目的とした環境学習事業

※3:本法人の目的を達成するために必要な広報事業

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。 (単位:円)

科目	計算書類に 計上された金額	左記のうち役員及び 近親者との取引総額
(活動計算書)		
受取会費	648,000	60,000
受取寄付金	570,222	50,000
活動計算書 計	1,218,222	110,000

(別紙) 注記2. 2021(令和3)年度 事業別損益の状況

(単位: 円)

特定非営利活動法人 生態工房

	事業部門					管理部門	計
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		
【収益の部】	サンクチュアリ	外来生物	緑地支援	市民育成	広報		
1. 受取会費						648,000	648,000
2. 受取寄付金等	139,011	98,150	38,000			295,061	570,222
3. 受取助成金	125,000						125,000
4. 受託事業収益	9,790,000	12,012,000	18,114,640				39,916,640
5. 自主事業収益	451,261	266,925	616,410		964,068		2,298,664
6. コロナ関連補助金 ※	461,338	492,939	502,876	13,316	65,518	80,158	1,616,145
7. 上記以外の収益		31,384				7,142	38,526
経常収益 計	10,966,610	12,901,398	19,271,926	13,316	1,029,586	1,030,361	45,213,197
【費用の部】							
(1)人件費							
給料・役職 手当 ※	7,040,380	7,522,612	7,674,257	203,205	999,847	1,223,270	24,663,571
通勤 手当 ※	92,488	98,823	100,815	2,669	13,135	16,070	324,000
法定福利費 ※	1,033,958	1,104,778	1,127,049	29,843	146,839	179,650	3,622,117
福利厚生費 ※	10,111	10,802	11,020	292	17,936	1,755	51,916
(2)その他経費							
旅費 交通費 ※	414,174	137,833	358,488		797,021	398	1,707,914
車 両 費	83,923	275,635	340,114		97,277		796,949
水道光熱費 ※	22,722	24,277	24,767	656	3,227	3,947	79,596
地代 家賃 ※	313,165	334,615	341,360	9,039	44,474	54,413	1,097,066
通信 運搬費 ※	57,529	65,761	133,066	1,592	49,523	8,320	315,791
保 険 料	18,510	2,460	7,750	1,500			30,220
備品消耗品費 ※	581,988	393,125	654,303	776	80,478	4,672	1,715,342
印刷 経費	1,103	93,936	210,156		42,130		347,325
修 繕 費	40,810						40,810
売上 原価					483,513		483,513
広告宣伝費					33,000		33,000
講師等謝礼			170,000				170,000
支払 報酬 ※	84,781	90,588	92,414	2,447	12,040	14,730	297,000
新聞 図書費	23,900	28,480	35,230		2,280		89,890
支払手数料 ※	24,752	26,212	44,340	708	29,102	4,261	129,375
会 議 費			8,035			3,300	11,335
賃 借 料					161,350		161,350
諸 会 費					2,000		2,000
研 修 費	11,000				17,700		28,700
雑 費					12,490		12,490
支払 利息	23,744	25,371	25,881	685	3,372	4,124	83,177
租税 公課 (消費税除く)	14,418	15,770	17,216	128	3,477	767	51,776
消 費 税 ※	539,998	576,986	588,617	15,586	76,688	93,825	1,891,700
雑 損 失	1,300				2,500	17,300	21,100
施設等評価費用	20,280					3,500	23,780
経常費用 計	10,455,034	10,828,064	11,964,878	269,126	3,131,399	1,634,302	38,282,803
当期経常増減額	511,576	2,073,334	7,307,048	△ 255,810	△ 2,101,813	△ 603,941	6,930,394

※:コロナ関連補助金、給料手当、法定福利費、福利厚生費、旅費交通費(一部)、水道光熱費、地代家賃、通信運搬費(一部)、保険料(一部)、備品消耗品費(一部)、支払手数料(一部)、支払報酬、消費税については、職員の労働時間に応じて事業部門と管理部門に按分しました。